

NOF 駿河台プラザビル

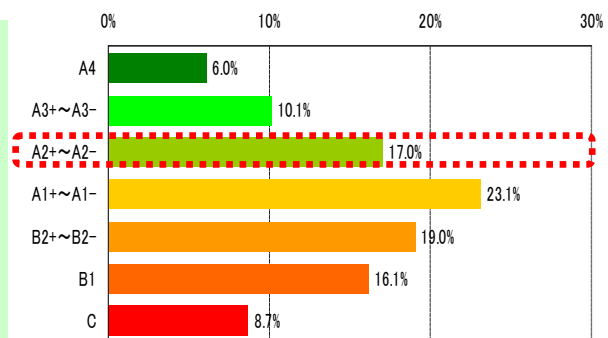
名称: NOF 駿河台プラザビル
 所在地: 千代田区駿河台2-5-12
 施工: 株式会社大林組他2件
 設計: 株式会社大林組
 事業者等: 三井住友信託銀行株式会社
 野村不動産投資顧問株式会社
 竣工: 1997年4月
 建物構造: SRC造 地上8階 地下1階
 延床面積: 5,782.27m²



建物外観写真(NO F駿河台プラザビル)

CO₂排出実績

平成 26 年度 261t
 床面積あたりのCO₂排出原単位
 (261t / 5,782.27m²) × 1,000
 = **45.1kg-CO₂/m²**



テナントビル(オフィス系、中規模)のベンチマーク(2012年度実績版)

※(延床面積 3,000m²以上、10,000m²未満)

レンジ	平均値に対する比率	CO ₂ 排出原単位(kg-CO ₂ /m ²)の範囲	事業所数	事業所数の割合	平均延床面積(m ²)
A4	0.55以下	32.9 以下	46	6.0%	5530
A3 +	0.55超-0.60以下	32.9 超 35.9 以下	19	10.1%	4823
A3	0.60超-0.65以下	35.9 超 38.9 以下	28		5718
A3 -	0.65超-0.70以下	38.9 超 41.8 以下	30	23.1%	5657
A2 +	0.70超-0.75以下	41.8 超 44.8 以下	36		5117
A2	0.75超-0.80以下	44.8 超 47.8 以下	50	17.0%	6048
A2 -	0.80超-0.85以下	47.8 超 50.8 以下	44	19.0%	5242
A1 +	0.85超-0.90以下	50.8 超 53.8 以下	69		5424
A1	0.90超-0.95以下	53.8 超 56.8 以下	62	16.1%	5855
A1 -	0.95超-1.00以下	56.8 超 59.7 以下	45		5195
B2 +	1.00超-1.05以下	平均値 59.7 超 62.7 以下	55	8.7%	5864
B2	1.05超-1.10以下	62.7 超 65.7 以下	54		5822
B2 -	1.10超-1.15以下	65.7 超 68.7 以下	36	8.7%	6088
B1	1.15超-1.50以下	68.7 超 89.6 以下	123		5519
C	1.50超	89.6 超	66	8.7%	5853
合計			763	平均	5616

CO₂排出原単位45.1kg-CO₂/m²は、都のテナントビル(オフィス系、中規模)ベンチマークレンジでは、「A2」となる二酸化炭素排出の少ないビルです。

省エネルギー対策の取り組み状況

- プロパティ・マネジャーや管理会社、テナントと一体となって運用対策を推進し、エネルギー使用量の削減を継続している。
- 更新時期を迎えた設備を順次高効率機器へ更新し、エネルギー使用量を削減している。

・設備導入での対策

照明器具のLED化

LED誘導灯へ更新

・運用での対策

共用部照明のフロアごとの管理

共用部のフロアごとの空調の管理

便座ヒーターの温度の季節別設定

事務用機器を省エネモードに設定

自動販売機の休日・夜間照明停止

外灯等の点灯時間の季節別管理

・管理面

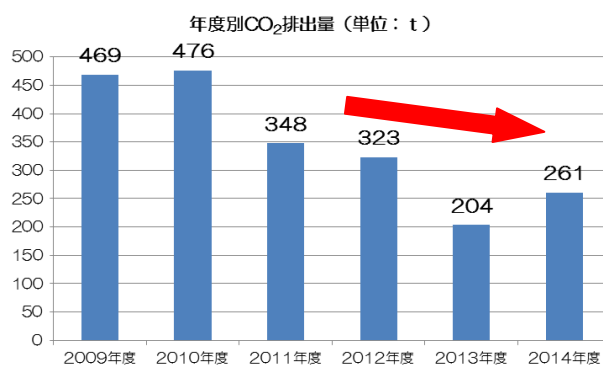
テナント、管理会社とともに省エネ対策の課題等を共有の上、館内規則等の見直しを行っている。



【共用部 LED 照明】



【LED 誘導灯】



・CO₂ 排出量の推移

2013年度はテナント入居率が低い影響もあり排出量が少なくなっている。

2014年度は満室であったが、削減傾向にある。2016年度はPAC空調機更新を予定しており、更なる削減が期待できる。

エネルギーデータの把握による省エネの推進

エネルギー管理システムを導入し、事業所ごとにエネルギー使用量を毎月入力し、全社のエネルギー使用量を集計・把握して省エネ活動に活用している。異常値等あればテナントにヒアリングを実施し、アドバイスを行っている。